allcinema

青い棘（2004）

WAS NUTZT DIE LIEBE IN GEDANKEN
LOVE IN THOUGHTS

メディア 映画
ジャンル ドラマ　ロマンス
製作国　ドイツ
色彩　Color
時間　90分
初公開日 2005/10/29
公開情報 アルバトロス・フィルム
映倫　R-15

【キャッチコピー】
僕らは一番美しい瞬間にこの世を去るべきだと思わないか？

【解説】
1927年のベルリンを舞台に、思春期の繊細で多感な青年２人が、愛をめぐる思い込みを危険なほどに純化させ破滅へと向かうさまをノスタルジックかつデカダンなタッチで描く青春ドラマ。当時のドイツで“シュテークリッツ校の悲劇”と呼ばれセンセーションを巻き起こした実際の事件を映画化。主演は「グッバイ、レーニン！」のダニエル・ブリュール。
1927年、ドイツ・ベルリン。試験を間近に控えた寄宿学校の最上級生パウル・クランツとギュンター・シェラー。労働者階級出身で詩を愛する内向的なパウルに対し、上流階級育ちのギュンターは向こう見ずで高慢な自信家。対照的ながら、なぜか気が合う２人。彼らは週末を郊外にあるシェラー家の別荘で過ごすことに。パウルはそこで16歳になるギュンターの妹ヒルデと出会い、たちまち彼女の虜になってしまう。しかし、奔放な彼女にはハンスという恋人がいた。そして、そのハンスはギュンターのかつての恋人でもあったのだ。

【クレジット】

監督	アヒム・フォン・ボリエス	Achim von Borries	
製作	シュテファン・アルント	Stefan Arndt	
原作	アルノ・マイヤー・ツー・キュイングドルフ		
原案	アネッテ・ヘス	Annette Hess	
	アレクサンダー・プフォイファー	Alexander Pfeuffer	
脚本	ヘンドリック・ハンドレーグデン	Hendrik Handloegten	
撮影	ユタ・ポールマン	Jutta Pohlmann	
音楽	トマス・ファイナー	Thomas Feiner	
出演	ダニエル・ブリュール	Daniel Bruhl	パウル・クランツ
	アウグスト・ディール	August Diehl	ギュンター・シェラー
	アンナ・マリア・ミューエ	Anna Maria Muhe	ヒルデ・シェラー
	トゥーレ・リントハート	Thure Lindhardt	ハンス
	ヤナ・パラスケ	Jana Pallaske	エリ

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.